

平成 17 年度 厚岸湖・別寒辺牛湿原学術奨励補助金実績報告書概要

別寒辺牛川水系におけるイトウの産卵生態及び産卵環境に関する研究

野本和宏 1・江戸謙顕 2・東正剛 1

1. 〒060-0810 札幌市北区北 10 条西 5 丁目 北海道大学大学院地球環境科学研究科
2. 文化庁 文化財部 記念物課

イトウ (*Hucho perryi*) はサケ科イトウ属に属す、国内で最大の淡水魚であり、環境省レッドデータブックでは EN (絶滅危惧 IB 類)、北海道レッドデータブックにおいては Cr (絶滅危機種) とされている希少種である。かつて本州に生息していた個体群はすでに絶滅し、国内では北海道にのみ自然分布している。これまでの北海道中央部のソラチ川水系における研究によりイトウは支流ごとに高い母川回帰性を有しており、支流レベルである程度独立した繁殖集団を形成していることが示唆されている (江戸 & 東 2002)。

本研究は北海道東部で唯一比較的安定的にイトウが生息していると思われる別寒辺牛川水系において本水系のイトウ個体群の保全に不可欠な産卵生態に関する知見を得ることを目的とする。